

2021年10月19日

## 「標準化活用支援パートナー機関」として支援した企業が 「産業標準化事業表彰(経済産業大臣賞)」を受賞

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2015年より、企業の競争力向上に向け、経済産業省の「新市場創造型標準化制度」<sup>注1</sup>を活用し、優れた製品・技術について、JIS（日本産業規格）等の規格制定を支援する取組みを行っております。

このような中、2021年10月19日（火）、当行が「標準化活用支援パートナー機関」<sup>注2</sup>となり支援を行った株式会社朝日ラバー（さいたま市大宮区、代表取締役 渡邊 陽一郎）が「令和3年度産業標準化事業表彰（経済産業大臣賞）」を受賞いたしましたので、お知らせします。

本表彰は、標準化推進活動に優れた功績を有する組織や人材に対して行われるもので、同社が主導して取組んだ「照明器具用白色シリコーンインキ塗膜」のJIS制定（2018年8月）などの一連の活動が高く評価されたものです。本取組みについては、高輝度かつ省エネ性能に優れたLED照明の普及に繋がるものと期待されています。

当行では、地元企業の皆さまとの協働を通じ、新たな価値の創造と経済の一層の活性化に向け、今後も積極的に取組んでまいります。

### 【注1】新市場創造型標準化制度

- ・中堅、中小企業などが開発した優れた製品・技術の性能・品質を客観的に示すことができる評価方法等を、JIS等の規格制定（「標準化」という形で、新たに作成していくことを支援する経済産業省の制度です。
- ・標準化を通じ、中堅、中小企業の製品・技術の信頼性向上と、市場での速やかな普及を目指しています。

### 【注2】標準化活用支援パートナー機関

- ・自治体、産業支援機関、金融機関、大学等が経済産業省、（一財）日本規格協会と連携し、地域の中堅・中小企業等の標準化を支援する制度です。
- ・当行では2015年10月に標準化活用支援パートナー機関となっております。

以上

報道機関からのお問い合わせ先  
地域サポート部 地域価値創造室 藤井 貴之  
TEL (048) 641-6111 (代)